

## 学会発表

1. An Evidence for Effects of Elongation of Perfluoroalkyl Chain on Gelation by Means of Vibrational Circular Dichroism  
Hisako Sato, Tomoko Yajima and Akihiko Yamagishi  
Molecular Chirality Asia 2016,  
April 20 to 22, 2016, Poster, PA-13, Osaka Japan
2. パーフルオロアルキル基とアルキル基を有する低分子キラルゲル化剤  
○近藤瑛里・矢島知子・山岸皓彦・佐藤久子  
第20回液晶化学研究会シンポジウム  
7月4、5日、ポスター (P-51)、東京 (東大)
3. 光反応による親水性含フッ素ポリマーの合成  
○中村早希・笹原佳奈・矢島知子  
第6回フッ素化学若手の会  
8月29、30日、ポスター (P-04)、神奈川 (マホロバ・マインズ三浦)  
**最優秀ポスター賞受賞 (32件中1件)**
4. 臭化ペルフルオロアルキルをフッ素源とする光ペルフルオロアルキル化  
○重永皐月・池上真子・矢島知子  
第6回フッ素化学若手の会  
8月29、30日、ポスター (P-28)、神奈川 (マホロバ・マインズ三浦)
5. フルオロアルキル-アルキル交互型ポリマーのグラフト化に関する研究  
○中村早希・神原将・矢島知子  
第65回高分子討論会 1Pa001  
9月14日~16日、ポスター、神奈川 (神奈川大学)
6. 光ラジカル反応を用いた重付加によるフッ素部-オリゴエチレングリコール部交互型ポリマーの合成  
○神原将・笹原佳奈・中村早希・矢島知子  
第65回高分子討論会 1Pb002  
9月14日~16日、ポスター、神奈川 (神奈川大学)
7. ハロゲン化物をラジカル前駆体とする末端オレフィンへの可視光ペルフルオロアルキル化反応  
○重永 皐月・池上 真子・矢島 知子  
第19回ヨウ素学会シンポジウム  
9月16日、ポスター、千葉 (千葉大)
8. フルオロアルキル-アルキル交互型ポリマーの機能化に関する研究  
○中村早希・矢島知子  
第39回フッ素討論会 P-03  
9月29、30日、ポスター、佐賀 (アバンセ)
9. 有機触媒による臭化ペルフルオロアルキルを用いた可視光ペルフルオロアルキル化反応の開発  
○重永皐月・矢島知子  
第39回フッ素討論会 P-27

9月29、30日、ポスター、佐賀（アバンセ）  
優秀ポスター賞受賞（54件中2件）

- 1 0. カルボニル  $\alpha$  位へのアミンを触媒とする可視光ペルフルオロアルキル化反応に関する研究  
○松井春奈・矢島知子  
第39回フッ素討論会 O-21  
9月29、30日、口頭、佐賀（アバンセ）
- 1 1. フルオロアルキル-アルキル交互型ポリマーの機能化に関する研究  
○中村早希・矢島知子  
第6回化学フェスタ P6-094  
11月14日-16日、ポスター、東京（船堀）
- 1 2. 短鎖のパーフルオロアルキル鎖とアルキル鎖を有するキラルゲル化剤の合成とその物性  
○近藤瑛里・佐藤久子・山岸皓彦・矢島知子  
第6回化学フェスタ P6-037  
11月14日-16日、ポスター、東京（船堀）
- 1 3. エナミンを経由するアルデヒドに対する光ペルフルオロアルキル反応の開発  
○松井春奈・矢島知子  
第6回化学フェスタ P2-043  
11月14日-16日、ポスター、東京（船堀）
- 1 4. 有機色素を触媒とする末端オレフィンへの可視光ヨウ化ペルフルオロアルキル化反応  
○池上真子・矢島知子  
第6回化学フェスタ P2-042  
11月14日-16日、ポスター、東京（船堀）
- 1 5. 有機触媒による臭化ペルフルオロアルキルを用いた可視光ペルフルオロアルキル化反応の開発  
○重永臯月・矢島知子  
第6回化学フェスタ P6-019  
11月14日-16日、ポスター、東京（船堀）
- 1 6. 可視光ヒドロペルフルオロアルキル化と付随する THF の反応  
○重永臯月・矢島知子  
第9回有機触媒シンポジウム P17  
12月1日、2日、ポスター、名古屋（名古屋大学）  
優秀ポスター賞受賞
- 1 7. Effect of Introduction of Perfluoroalkyl Chain to Chiral Gelators  
○E. Kondo, H. Sato, A. Yamagishi T. Yajima  
26<sup>th</sup> Annual Meeting of MRS-Japan 2016 C2-P19-044  
12月19日-22日、ポスター、横浜（名古屋大学）
- 1 8. Synthesis of Alternating Copolymers Consisting of Perfluoroalkyl and Oligoethyleneglycol Units by Photoinduced Radical Polyaddition

T. Kanbara, K. Sasahara, S. Nakamura, T. Yajima  
IPC2016 (The 11<sup>th</sup> SPSJ International Polymer Conference) 16P-G1-092b  
12月13-16日、ポスター、福岡（福岡国際会議場）

19. パーフフルオロ基をもつゲル化剤の単分子膜の性質  
○山岸皓彦・矢島知子・田村堅志・佐藤久子  
日本化学会第97春季年会 3B6-35  
3月16日-19日、ポスター、神奈川（慶応大学）
20. エオシン Y を触媒とした末端アルケンへの可視光ヒドロペルフルオロアルキル化反応の研究  
○重永阜月・矢島知子  
日本化学会第97春季年会 3E5-53  
3月16日-19日、ポスター、神奈川（慶応大学）
21. フルオロアルキル-アルキル交互型ポリマーのヨウ素を利用したグラフト化に関する研究  
○中村早希・矢島知子・神原將  
日本化学会第97春季年会 3A2-11  
3月16日-19日、ポスター、神奈川（慶応大学）

#### 招待講演

1. 光ペルフルオロラジカル付加を用いる高分子合成、ゲル形成材料  
矢島知子  
日本高分子学会関東支部 第54回茨城地区活動講演会  
6月24日、招待講演、茨木（茨木大学、水戸キャンパス）
2. ペルフルオロアルキル基導入法：ラジカル反応のすゝめ  
矢島知子  
第6回フッ素化学若手の会  
8月29、30日、依頼講演、神奈川（マホロバ・マインズ三浦）
3. Photoinduced perfluoroalkylation of acenens  
Tomoko Yajima  
6<sup>th</sup> Korea-Japan-China Joint Seminar on Fluorine Chemistry  
Sep. 8 to 9, Invited Lecture, Korea (Changwon)
4. フルオラスキラルゲル化剤の合成と物性：ペルフルオロアルキル基による配列制御  
矢島知子  
フルオラス科学研究会第9回シンポジウム  
10月7日、招待講演、名古屋（名古屋大学）
5. 光ラジカル反応を利用したキラル含フッ素アミノ酸類の合成  
2nd Joint Workshop on Chirality in Chiba University (WCCU) and Soft Molecule Activation (SMA);  
2016年12月19日 千葉（千葉大学）

#### 講習会講師等

1. フッ素化学講習会 有機化学基礎編

日本学術振興会第 155 委員会 講習会  
2016 年 8 月 4 日、東京（東京工科大学）

2. 有機化学で働く分子を作る  
栃木県立宇都宮女子高等学校、SSH 出前授業 （24 名）  
2016 年 6 月 15 日 栃木（宇都宮女子高）
3. 有機化学で未来を作る  
お茶の水女子大学、オープンキャンパス模擬講義  
2016 年 6 月 15 日 東京（お茶の水女子大学）